

企業向けリスクチェック自動化のパートナーにSansanが選んだのはリフィニティブ - グローバルでの信頼と経験が決め手に -

2019年に日本で実施された新規株式公開 (IPO) としては、ハイテク業界で最大となる389億円の資金調達を確保したSansan株式会社。定評あるクラウド名刺管理サービスを手がける同社はこのほど、時間がかかりミスも多い手作業での反社会的勢力(反社)企業チェックの自動化に乗り出しました。自動化により、企業のリスク管理の手間を省き、実効性の強化を目指します。Sansanでは海外展開も視野に、企業のグローバルなコンプライアンスデータの質・量の両面で強みを持ち、確固たるデータサービスネットワークをグローバル190カ国で築いているリフィニティブを信頼できるパートナーに選定しました。

Refinitiv World-Checkで企業のコンプライアンスチェックを自動化

昨今、あらゆるビジネスにおいて社会的責任が重要視されています。組織犯罪集団との関係などが明るみに出て世間を騒がせた事件が相次いだことから、反社とつながりのある企業をチェックするニーズが高まっています。従来、このようなプロセスは手作業に頼り、手間がかかるだけでなく、コンプライアンス上やオペレーション上のリスクにさらされることも少なくありませんでした。

Sansanでは、こうした課題の解決に向けて、リフィニティブをパートナーに選び、2020年3月、クラウドベースの反社チェックサービスを開始しました。

受け取った名刺をスキャナもしくはスマートフォンでスキャンすると、名刺交換相手の企業と反社企業とのつながりの有無を自動的に一次スクリーニングし、そのデータはユーザー企業のCRMシステムやマーケティングオートメーション(MA)システムに直接アップロードされます。

データは、企業名に紐づけて、リフィニティブの管理するコンプライアンスデータベースに統合され、これが反社チェックオプションの基盤となります。

スクリーニング中に不審情報が判明した場合、コンプライアンス担当部門において詳しいデューデリジェンスを実施することができます。

“

Sansanは、他のデータプロバイダーと比較して、リフィニティブのデータの信頼性や強みを高く評価しています。

信頼できるグローバルデータサービスパートナーと手を組み、イノベーションを実現

経済・金融分野でグローバル化が進む中、Sansanはグローバルな規模でコンプライアンス要件や反社チェックが実現可能なパートナーシップづくりに取り組む必要がありました。実際に、経済のグローバル化に伴って、脆弱な企業を狙い撃ちしようと、ますます巧妙化する金融犯罪の脅威が広がっています。

自動反社チェックサービスの提供に向け、信頼できるデータサービスプロバイダーを探し求めていたSansanがパートナーに選んだのは、世界規模で極めて厳格なコンプライアンスデータを収集・保有・管理するリフィニティブでした。他のデータプロバイダーと比較してリフィニティブの優位性や実力が評価されました。

反社関連企業のリストは頻繁に更新する必要があり、正確なデータベースを維持するには膨大な時間がかかります。

リフィニティブの技術を生かしたSansanの「反社チェックオプションpowered by Refinitiv」により、こうした大きな負担をなくし、データベースの不備や貧弱さが招くリスクを回避できるようになります。

国内需要に対応しつつ、海外展開の拡大も視野に

Sansanは日本国内でサービス拡大を続けており、すでに法人ユーザー6,500社を獲得するなど、日本での市場シェアは83%を超えています。同スクリーニングサービスは、日経平均に採用されている企業のみならず、官公庁や中小企業でも広く採用されています。

また、Sansanでは、海外展開の強化を目指し、シンガポールを拠点にアジア市場でもサービスを提供しています。サービス提供市場の拡大を狙うSansanを、リフィニティブはグローバルのサービスネットワークと顧客からの厚い信頼により支援します。

“

海外市場でもサービスの拡大を目指しているSansanを、リフィニティブはグローバルのサービスネットワークと高い信頼性で支援します。

顧客のコンプライアンスワークフローの効率化を支援

Sansanでは、事業拡大に伴い、顧客の成長を支援するため、顧客の成長ニーズに合わせたサービスの開発に注力しています。Sansanの反社スクリーニングサービスを利用している顧客企業からは、素早く手軽に反社企業チェックが実施できると評判も上々で、リリースより半年で既に500社以上がサービスを導入しています。Sansanは、こうした声にしっかりと耳を傾け、今後も絶えずサービス強化に取り組んでいく方針を掲げています。

今後、リフィニティブの高度なデータサービスが活用される場面は多数想定されます。Sansanのプラットフォーム上で当サービスを活用してもらうことで、顧客企業の手作業を省き、最終的には金融犯罪の撲滅という、企業がビジネス上担うべき責任を喚起し、顧客企業のコンプライアンスワークフローの効率的な改善を支援します。 ■

リフィニティブのソリューション
につきましては、refinitiv.com/ja
をご覧ください。